



富士見市議会議員 関野かねたろうの 活動報告



平成 18 年冬号 No.22

ごあいさつ

新しい年を心新たに！

暖冬の予想を訂正させる程の寒気が日本列島を襲っています。皆さんもすがすがしく新年を迎えられたことと思いますが、健康にはくれぐれもご留意され、ご健勝にてお過ごしされますようご祈念いたします。

心新たに安全安心のまちづくり、住みよいまちづくりを目指して行動してまいりますので、変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

12 月議会報告

11 月 6 日開会の平成 17 年度第 5 回定例会（12 月議会）は、12 月 14 日すべての審議を終え閉会いたしましたので報告いたします。

執行部より提出されたものは、議案 32 件、請願が 4 件でした。請願 4 件を除きすべて原案通り可決しました。

～主な議案内容とその結果～

・市内 5 施設に新たに指定管理者制度*が導入される

ふじみ野保育園（ふじみ愛育会）、放課後児童クラブ、ケアセンターふじみ（社会福祉事業団）、市民総合体育館、キラリふじみ（施設管理公社）、の各施設をそれぞれ指定しました。カッコ内が指定団体です。

・その他の主な議案

- ・市長(-10%)、助役(-8%)、収入役・教育長(-6%)の給与を 2 年間減額する条例
- ・那須山の家を 18 年 8 月 31 日で廃止する条例
- ・在宅重度心身障害者手当条例が改正され手当てが減額されました。
- ・鶴瀬西小学校と上沢小学校を廃止し、つるせ台小学校を設置する条例
- ・放課後児童クラブの保護者負担金が増額する条例:ふじみ野小、南畑小では増・開設などです。

詳細は市や私の Web サイト（ホームページ）をご覧ください。

*指定管理者制度：自治体の公的施設は、地方自治法が緩和され、民間事業者が参画できるようになりました。これが指定管理者制度です。指定管理者になる資格は、企業、NPO、ボランティアグループなどとなります。

かねたろうの市政一般質問

今議会では、教育問題、水谷東のまちづくり、富士見市の行財政状況の情報公開などについて市当局に伺いました。以下にその一部を掲載いたします。

*詳細は、私のホームページや富士見市ホームページの会議録検索システムをご覧ください。

1. 富士見市の不登校対策などについて

問：不登校への早期対策として、より柔軟な富士見市基準を作るべき。独自基準を作るべきではないか？富士見市の不登校の現状とあわせて答弁を。

答：10月末で小学生20名、中学生60名で、県の平均を上回っており、本市の最重要課題であると認識している。独自基準はないが、理由不明の欠席があった場合はすぐに電話連絡や家庭訪問するなどして対応している。(学校教育課)

問：日常的な相談体制こそ効果がある。減員されたさわやか相談員に対し、県への要望は？また、相談室が普段閉まっていないようにするための対応は？

答：教育委員会等の組織を通して増員の要望をしている。相談員の勤務ローテーションの工夫や教職員の対応で閉室の日がない様指導していく。(同)

問：本市における「学級がうまく機能しない状況」の実態は、また、その事に対しどう分析し対応しているのか？教員の指導力不足との捉え方もあるが？

答：昨年度は2学級、本年度は1学級ある。一部の子供に振り回される、他の学級で通用できる手法が通用しないなどがあるが、担任の指導力不足も大きな原因の一つである。県からの非常勤講師、TT指導、臨時の公開授業等で対応している。(同)

2. 地域に開かれた学校について

問：保護者や地域住民で組織する学校運営協議会により、学校運営に参画できるコミュニティスクールへの取り組みを？新設校で具体化を？

答：実施には県教委との協議が必要。県ではこの制度をまだ導入していないので、今後県の動向を見ながら考慮していきたい。(学校教育課)

問：学校評議員制度についての以前の答弁で、学校の外部評価、開かれた特色ある学校づくりなどの役割があるとあったが、それが具体的にどう実現したか？現在の活動内容、人選基準や新任と再任の割合などについて

答：市内の教育見識者、地域の実情に詳しい方など71人が市から委嘱を受けている。3対2で再任が多い。教職員の発想の転換、地域を見直す学習、地域の方を活用した授業、地域と一体となった行事への取り組みなど、地域に開かれた学校の原動力となっている。(学校教育課)

3. 活字に親しむ機会を

問：地域図書館未設置の水谷東などに、富士見市の地域バランスを考え、公民館等を利用したミニ図書館を実現し、将来の地域図書館実現への歩を！

答：一般図書と別々に配架されているので一体感が欠ける面がある。地域図書館は今後の課題として受け止めていく。(図書館)

問：インターネットによる配本が、図書館利用に及ぼしている効果やリクエスト利用の状況は

答：インターネットと配本サービスの相乗効果から、利用冊数は対前年比 2.4 倍、リクエスト利用も窓口の 3 倍と順調に増えている。(図書館)

4. 水谷東の住みよいまちづくりについて

問：水谷東 3 丁目は地域で集う空地が毎年減ってきている。市有地の有効利用として、別所放水路河川敷の公的利用・地域開放の実現を

答：地域の公共空間不足は認識しており、晴天等地域の安全面が確保される範囲内で施設の機能を損なわない敷地利用の要望は、その是非を判断しながら対応したい。(下水道課)

問：地域住民の高齢化にともない、出張所の高機能化と有効活用を。地域の実情にあった機能のメニューを選択し実施していくべき。

答：ミニ市役所としての出張所という提言は理解できる。財政状態が益々厳しくなっていく現状でもあり、情勢を見ながらの長期的対応になる。(市民課)

問：地域防犯パトロールの具体的効果は。より効果的に実施するために情報交換の場を設けるべきでは？

答：街頭犯罪、侵入盗、刑法犯などで、県平均を上回るよい結果で、住民・警察・行政の三者協働による防犯効果は予想以上に大きい。情報交換は、町会長全体会議、役員会、ブロック別会議などで情報交換を行っていく。(自治文化課)

5. 富士見市の行財政状況について市民と共通理解をするために

問：市の財政状況について具体的に理解しあうことは市民協働のまちづくりの原点であり、官民パートナーシップの原点である。財政を始めとする市の現状について、説明責任を果たすべく、地域ごとに市民説明会を実施すべきでは

答：市広報やホームページなどで情報提供をしてきた。今後さらに相互理解を深め、協働のまちづくりを推進していくために、提案について検討をしていきたい。(政策推進室)

問：今年度は行政上のミスがいく度か発生した。行政運営に関する危機をどのようなものを想定し対応してきたのか？また今後どのように対応していくのか？職員の危機管理意識醸成への取り組みと併せて答弁を

答：委託業務における事故の発生や個人情報情報の漏洩、盗難が想定できると考えている。発生したときに庁内で対応策を決定し、情報を庁内に周知徹底してきた。事件・事故は起こりうるものとして捉え、事案の事前推測研究を行い、事件・事故を事前に察知し、これを回避するための措置を迅速に取れるように職員の危機管理能力を高める方策について検討していきたい。(政策推進室)

市民の皆さんの声に応えます

バス通りの2丁目側の歩道が整備されました！：皆さんの声が実現しました！



県道大井朝霞線は以前から歩道の拡幅や整備の声が寄せられています。

この度、降雨時に水溜りができて歩くにくいなど指摘があった2丁目側の歩道について、川越県土整備事務所にお問い合わせしたところ、整備が実現しました。

地域の安全な生活道路の実現を目指して今後も皆さんの声の実現に努力します！

Aさん（水谷東2丁目）

要望：東郵便局角のグレイチング(雨水を浸透させる網目の金具)が傾いており、通学等の歩行が危険である

対応：グレイチングが一段低くなって、傾きもありつまづくなどの危険が予想されるため早急な修理を要望する。

結果及び経過：一時的な対応では十分な対応ができないとのことで、業者により本格的な修理の発注をすることになり、先日工事が行われ修理が完成する。

Bさん(水子在住男性)

要望：水子地内(市道5113・1160・1161号各路線の交差付近)の道路振動の改善を

対応：ガス工事の振動についてはガス工事者への要望をし、付近道路全般の振動問題については、建設部道路担当職員と対策を相談する。

結果及び経過：ガス工事の振動については早急の工事終了により改善されたが、以前からの道路振動については全面的な修繕の検討をすることに。

お知らせ

・ Web サイトにも詳しく活動内容を掲載しています。ぜひご覧下さい！

URL は<http://www.k-sekino.com> です。

・ 自宅（セキノ酒店）隣に「**市民相談所**」を開設しました。

どんなことでもお気軽にご利用ください。

・ 富士見市議会議員としての所属

会派：21・未来クラブ（代表） 常任委員会：建設環境常任委員会（委員長）

志木地区衛生組合議会議員（議会運営委員会委員）

★発行責任者：富士見市市議会議員 関野かねたろう

富士見市水谷東1-2-10 Tel049-255-0506 Fax049-255-0549